

◆生育状況について

5月1日午後5時頃、管内で降雹があり若穂地区の一部で被害が発生いたしました。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

結実は平年並みであるものの、樹や枝によりバラツキも見られる。自園の結実状況を確認する。

【JA管内 ふじ生育】

	発芽	展葉	開花	満開	落花
平年	3/28	4/9	4/23	4/26	5/1
令和8年	3/28	4/6	4/17	4/19	4/26
令和7年	3/26	4/9	4/22	4/25	5/1
令和6年	4/1	4/10	4/20	4/24	4/28

◆当面する重点作業について

1. 初期生育を助け、隔年結果防止するため、満開30日(5月下旬)までにあら摘果を終了させる。併せて、受粉専用品種(メイポール等)の摘果・せん定を実施し、隔年結果を防止する。
2. 降雨等により果実表面の乾きに時間がかかると、サビ果発生を助長するため、新梢管理等を実施し、風通しを良くする。
3. 薬剤散布を適期に行い、病害虫防除に努める。
4. 腐らん病の早期発見、早期治療に努める。
5. うどんこ病の罹病枝は、感染拡大を防ぐため、見つけ次第剪除する。
6. リンゴワタムシ(メンチュウ)発生が見られる部位は、背面の徒長枝、根元のヒコバエを整理し風通しを良くする。
7. 積極的にかん水を実施する。
8. 計画的に雑草管理を実施する。

◆第6回薬剤散布について

1. 散布時期：5月27日(水)～5月31日(日) 実際散布月日 月 日
2. 使用薬剤(混用順記載)※調合量100ℓ当り・10a当り散布量：500ℓ以上

農薬名	使用倍率	調合量	収穫前	病害虫
展着剤	10,000倍	10ml	—	—
アントラコール顆粒水和剤	500倍	200g	45日	黒点病・黒星病・褐斑病・斑点落葉病・すす斑病・すす点病
㊤ダイアジノン水和剤34	1,000倍	100g	30日	シロカイムシ類・リンゴワタムシ・キンモンホリガ・カイガラムシ類

3. 散布上の留意事項
 - 1) 殺菌剤効果を高めるため、展着剤に代えて、機能性展着剤ドライバー2,000倍(水100ℓ当り50ml)を使用してもよい。
 - 2) ダイアジノン水和剤に代えて、㊤オリオン水和剤40の1,000倍(水100ℓ当り100g)又はスミチオン水和剤40の1,000倍(水100ℓ当り100g)を使用してもよい。

◆腐らん病対策特別薬剤散布について

1. 散布時期：一輪摘果終了後 実際散布月日 月 日
2. 使用薬剤(混用順記載)※調合量100ℓ当り・10a当り散布量：500ℓ以上

農薬名	使用倍率	調合量	収穫前	病害虫
展着剤	10,000倍	10ml	—	—
トップジンM水和剤	1,500倍	66g	前日	腐らん病

3. 散布上の留意事項

1) 摘果後の切り口保護のため、実施する。また、褐斑病対策にもつながる。

◆腐らん病削り取り動画について

YouTubeで「長野農業農村支援センター」を検索！「りんご腐らん病 削り取り動画」が閲覧可能。

スマートフォン・タブレットでQRコードを
読み込んでも視聴可能



◆ハダニ対策について

下草(ヒメオドリコ草・ギシギシ等)を観察し、ハダニ発生が多い場合には、バスタ液剤又はザクサ液剤(水150ℓ当り500ml)を散布する。除草を図るとともに、ハダニ密度を減らす。

◆品質向上・カルシウム欠乏対策について

品質向上やビターピット・ジョナサンスポット、コルクスポット等カルシウム欠乏対策として、必要に応じて、下記葉面散布肥料を散布する。

1. 使用時期：第6回薬剤散布に混用使用(単用使用してもよい)
2. 使用資材：調合量100ℓ当り

【品質向上対策】

資材名	使用倍率	調合量
オルガミン	1,000倍	100ml
ケルパック66	5,000倍	20g
友果	500~1,000倍	200~100g



【カルシウム欠乏対策】

資材名	使用倍率	調合量
スイカル	1,000倍	100g
カルビタ	1,000倍	100g
ストピットII	500倍	200g
カルタス	500~1,000倍	200~100g

◆苦土欠乏対策について

近年、苦土欠乏による黄変落葉が7月頃に発生することが多くなってきた。軽減対策として、下記を参考に対策を実施する。

〔葉面散布の場合〕

1. 使用時期：単用使用で月2~3回散布
(薬剤散布に混用する場合は、混用数が多くなるように注意する。)
2. 使用資材：調合量100ℓ当り

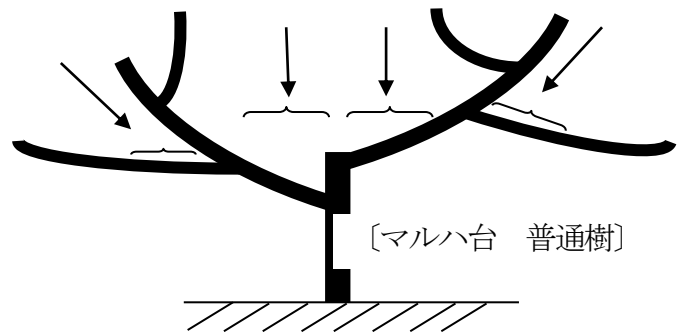
資材名	使用倍率	調合量
リーフマグ	1,000倍	100g
グリーントップ	500倍	200g

〔土壌施用の場合〕

1. 施用時期：5月
2. 施用肥料：硫酸マグネシウム25 10a当り2袋

◆新梢管理について

1. 主枝、垂主枝や側枝基部の徒長枝（新梢）は全部欠き取るのではなく、30cmに1本位で千鳥に残す。
⇒ 計画的に切り（欠き）取る。
2. 着果不足で樹勢の強い樹は、徒長枝をこの時期切らずに無駄な養分を発散させる。
お盆の頃に切り取る。
3. 図の矢印部分（主枝・垂主枝の基部）の新梢は強くなりやすいので欠き取る。



◆高密植（新わい化）栽培管理について

1. あら摘果を早急に実施し、仕上げ摘果を進める。
2. フェザー先端の伸びが強い場合は、伸びが止まるまで仕上げ摘果しない。
3. 本植えた樹の主幹先端で、新梢の伸びが良い場合は腋芽も着果させ、仕上げ摘果で落とす。
4. 目標樹高に満たない場合は主幹延長枝の固定と摘果を行い、伸長を促す。
5. フェザーの誘引を行い下垂させる。

◆適正着果・病虫害防除等講習会開催について

講習会を開催しますので、都合のよい会場で受講ください。

開催日	曜	時間	集合場所	担当
5月25日	月	午前 9:30	篠ノ井 西部流通センター	徳武
		午前 11:00	篠ノ井 塩崎第1共選所北側	徳武
		午後 1:30	更北 真島 真島FC集合	根津
			篠ノ井 布施五明 柳沢公民館前	徳武
		午後 3:00	更北 真島梵天 小林隆雄様園	根津
			篠ノ井 信里 有旅公民館前	徳武
5月26日	火	午前 11:00	篠ノ井 瀬原田 福島宏之様園	徳武
5月28日	木	午前 9:30	若穂 若穂果実流通センター前（綿内）	寺澤
		午前 11:00	若穂 若穂営農資材センター前（川田）	寺澤
		午後 1:30	若穂 山新田公会堂（綿内）	寺澤

※松代・川中島地区は、各戸対応いたしますので、果樹営農技術員にご相談ください。

◆業務用加工（カントリーりんご）取り組み募集説明会開催について

販売価格安定、経営安定化を図る目的で、取り組みを進めています。

専用園地や樹での栽培とし、着色作業不要で品質は食感が重視され、食味が一定基準以上であれば、通常荷受けしている農家詰めオープン箱程度での荷受けが可能です。

取り組み内容の説明兼出荷者募集の説明会を開催いたしますので、ご参加ください。

- 1) 取扱品種 : 秋映・シナノスイート・シナノゴールド・サンふじ
特にシナノゴールドの出荷者を募っています。
- 2) 取りまとめ : 内容をご理解いただいた上で、取り組んでいただきますので、説明会時に申込用紙を配布いたします。

期間：説明会開催時から6月16日（火）まで。計画出荷のため、以降申し込みは、基本できませんが、対応可能な場合は改めてご連絡いたします。

※都合で参加できない場合は、各地区の果樹技術員に説明を受けていただく事も可能です。

開催日	曜	時間	集合場所	担当
5月26日	火	午前 9:30	真島フルーツセンター	根津
5月26日	火	午前 11:00	瀬原田 福島宏之様園 ※摘果講習会の中で行います。	徳武
5月26日	火	午後 2:00	若穂果実流通センター	寺澤